

富津市環境審議会 会議録

1 会議の名称	令和5年度第4回富津市環境審議会
2 開催日時	令和5年10月5日(木) 午後1時30分～午後3時10分
3 開催場所	富津市役所5階 503会議室
4 審議等事項	議題 (1) 富津市地球温暖化対策実行計画(素案)について(諮問) (2) 富津市ゼロカーボンシティに向けたロゴ(案)について
5 出席者名	委員(10名) 平野明彦、山田重雄、関努、三富敏史、渡辺純一、粕谷達郎、能城勝、磯貝秀樹、吉住敏彦、兔原剛史  説明員 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 部長 細堀建司、係長 伊藤洋平、課員 大橋理世  副市長 小泉義行 市民部長 木村美文  事務局 環境保全課長 錦織和則、 環境保全係長 桑田正和、 副主査 今村あゆみ、主事 柴田航
6 公開又は非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当(理由)
8 傍聴人数	1人(定員5人)
9 所管課	市民部環境保全課環境保全係 電話 0439(80)1274
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

令和5年度第4回富津市環境審議会 会議録

発 言 者	発 言 内 容
<p>事務局 桑田係長</p>	<p>定刻となりましたので、はじめさせていただきます。 委員の皆様方におかれましては、大変ご多用の中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。 私は、本日の会議の進行を務めさせていただきます、市民部環境保全課の桑田と申します。どうぞよろしく願いいたします。 それでは続きまして、お手元に配布の資料を配布資料一覧表に沿ってご確認させていただきます。 まず、本日の次第でございます。続きまして、委員名簿、そして座席表でございます。 次に事前配布させていただきました右上に資料1と記載がある「富津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）アンケート・ヒアリング調査結果」、次に資料2「富津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）素案」、そして資料3「富津市ゼロカーボンシティに向けたロゴ（案）について」、最後に本日配布の資料4「富津市地球温暖化対策実行計画（素案）に対する意見について（諮問）」の写しでございます。 不足している資料等がありましたら、事務局より、お持ちいたしますのでお声かけください。 よろしいでしょうか。</p> <p>それでは会議に入る前に、本日の委員の出欠状況を報告させていただきます。 出席委員10名、欠席委員5名でございます。 従いまして、富津市環境審議会規則第5条第2項の規定により、半数以上のご出席をいただいておりますのでご報告申し上げます。 なお、会議録作成のため、録音させていただきますことをご了承願います。 また、本環境審議会は、富津市情報公開条例第23条第1項の規定により公開対象であります、本日の傍聴者は1名であることをここで報告いたします。 傍聴の方をお願いいたします。先程事務局からお配りした傍聴証の内容を守り、係員の支持に従ってください。これに従わない場合には、ご退席いただくことがありますので、ご注意をお願いいたします。</p> <p>それでは、ただ今から、令和5年度第4回富津市環境審議会を開催させていただきます。 開会にあたりまして、平野会長にご挨拶をお願いいたします。</p>
<p>平野会長</p>	<p>議員の皆様におかれましては、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。 本日の会議は、富津市のゼロカーボンシティ宣言に向けてのその取り組みの一環でございます。議員の皆様におかれましては唐突感のあるところではございますが、事務局のほうでは粛々と準備を進めています。</p>

<p>事務局 桑田係長</p>	<p>今日は皆さんの審査よろしくお願ひしまして挨拶にかえさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ致します。</p> <p>ありがとうございました。 続きまして、本日、高橋市長が所要のため、小泉副市長が出席をしております。 ここで、小泉副市長から、ご挨拶を申し上げます。</p>
<p>小泉副市長</p>	<p>富津市副市長の小泉でございます。令和5年度第4回富津市環境審議会の開催にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。 本来であれば、高橋市長が参りまして、ご挨拶をすべきところではございますが司会の方から今ご紹介がありました、あいにく所用によりまして出席叶いませんので、私からご挨拶申し上げます。 委員の皆様におかれましては、公私ともに大変ご多用の中、本審議会にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。 また、日頃、各分野におきまして、市政推進にご支援、ご協力をいただいておりますことに対しまして、この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。ありがとうございます。 さて本日の議題でございますが、富津市地球温暖化対策実行計画素案につきましては、先に行われました第3回の富津市環境審議会におきまして、当実行計画の策定方針をご説明させていただいたところでございます。この度、市民アンケート調査及び事業者ヒアリングを進めた中で、実行計画の素案がまとまりましたので、本日皆様にご説明させていただきます。 なお、この素案につきましては、この後、市長から会長に対しまして、諮問をさせていただき、貴重なご意見等をいただいた上で、より実効性の高い計画としてまいりたいと、このように考えている次第でございます。 委員の皆様には忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。簡単でございますが、会議開催にあたっての挨拶とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>事務局 桑田係長</p>	<p>ありがとうございました。 それでは、これより会議に入ります。 会議の議長は、富津市環境審議会規則第5条第1項の規定により、会長が議長となると規定されておりますので、平野会長に議長をお願いいたします。</p>
<p>平野議長</p>	<p>それでは、会議を始めさせていただきます。 はじめに、事務局からの申し出により、今回の議題に関する富津市地球温暖化対策実行計画策定業務の委託業者である「基礎地盤コンサルタンツ株式会社」の出席を許可しておりますので、ご了承願ひます。 それでは会議録署名委員を指名させていただきます。今回は、三富委員、能城委員にお願ひ致します。 それでは議題に入ります。</p>

平野議長	最初に、「富津市地球温暖化対策実行計画（素案）について（諮問）」を議題と致します。
小泉副市長	はい、議長。 それでは、富津市地球温暖化対策実行計画素案について、諮問をさせていただきます。
	<b>【諮問文を読み上げ、平野会長へ手交する】</b>
平野議長	ただいま、諮問を受けました。 委員の皆様方のお手元にも、その写しがございますので、ご確認いただきたいと思っております。
事務局 桑田係長	大変、申し訳ありませんが、副市長は、所用のためここで退席させていただきます。
小泉副市長	恐縮ですが、ここで退席をさせていただきます。 皆様、よろしくお願いいいたします。
平野議長	それでは、議題について、事務局の説明を求めます。
事務局 錦織課長	はい、議長。 先程副市長も申し上げたとおり、当実行計画の素案がまとまりましたので、ご説明させていただきます。 まず、実行計画の素案をご説明する前に、当実行計画の策定に向け、「市民アンケート調査」及び「事業者ヒアリング」を実施しておりますので、その結果等について、ご説明させていただきたいと思っております。 なお、説明については、当市民アンケート及び事業者ヒアリングの実施及び集計等に携わっていただいた、当事業のコンサルタントである「基礎地盤コンサルタンツ株式会社」から行いますので、よろしくお願いいいたします。
平野議長	それでは説明をお願いいたします。
業者（基礎地盤コンサルタンツ(株)）	はい、議長。 それでは、資料1「富津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）アンケート・ヒアリング調査結果」について、説明いたします。
	<b>【資料に沿って説明】</b>
事務局 錦織課長	はい、議長。 それでは、資料2「富津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）素案」について、説明いたします。
	<b>【資料に沿って説明】</b>

平野議長	<p>以上で、説明が終わりました。 皆様から、ご質疑、ご意見はございますか。 また、提案などがあれば、お願いします。</p> <p>吉住委員。</p>
吉住委員	<p>事務局の方にお伺いをします。 まず資料2の2頁左下の方にゼロカーボンとはと出ております。イメージとして、2020年で富津市の排出量が温室効果ガス59万9,000tという数字が出ております。この黒いところが該当するのかと。 そして右側に2050年、このプラスのCO<sub>2</sub>、これが先程の23頁の中ほどからちょっと上の方にある、2050年のCO<sub>2</sub>の排出量これが29万9,000tと、このような数字が出ております。 施策のいくつかの案が出ておりますけれども、23頁に、CO<sub>2</sub>の排出量29万9,000tと、あと森林による吸収、あるいはブルーカーボン、こういったものを差し引いたとしてもゼロにはならないという計算ですけれども、その辺はどのようにお考えでしょうか。</p>
平野議長	<p>はい、錦織課長。</p>
事務局 錦織課長	<p>ここで示している通り非常に厳しい数字であるとは思いますが、ここに向けて各種施策を進めていく中で、この2030年度、次に2050年度の目標を達成したいと考えております。</p>
平野議長	<p>三富委員。</p>
三富委員	<p>2点ほど教えていただきたいです。まず資料1の1頁目の市民アンケートを行うということで、第3回環境審議会のとくに説明がございました。 それでランダムに1,000人ほどということで、回答率が、22日の時点で34%、最終を考えると、36.6%となりますけれども、こういったアンケート調査では、この36.6%という数字というのは、類似したアンケートを比較しまして、どの程度の回答率になるのかを、参考までに教えていただければと思います。</p>
平野議長	<p>はい、どうぞ。</p>
業者（基礎地盤コンサルタント(株)）	<p>基礎地盤コンサルタントでございます。 比較の対象といたしまして総合計画でございます。みらい構想におきましては、前回のアンケート結果によりますと回答率は36.8%という数値でございました。 今回の、地球温暖化対策実行計画区域施策編の最新の10月2日時点で、36.8%と同じ比率になっております。今後も、あくまでアンケートの回答に関して締め切っておるものの、追加でいただく場合にはここに追加となりますので、上回ることを期待しているというところです。な</p>

業者（基礎地盤コンサルタンツ(株)）	ので、良い結果になっているのではないかと弊社としては考える次第でございます。
平野議長	よろしいですか。
三富委員	<p>もう1点教えていただきたいです。資料1の2頁のところで、やはりその36.8%という中で、再生可能エネルギーは、太陽光設置して、推進してほしいという意見で、大半9割方は賛成ということ等を踏まえまして、素案とはいえですね、いろいろ資料1とか2で関連記述がたくさんございます、再生可能エネルギーに対してたくさんございましたけども、ちょっと漠然としてよく理解しがたいところがあります。</p> <p>この再生可能エネルギーを利用促進するのはわかりますが、具体的に素案でどこをどのように促進しているのかという一例を示して教えていただければと思います。</p>
平野議長	基礎地盤コンサルタンツ。
業者（基礎地盤コンサルタンツ(株)）	<p>具体例をお伝えします。</p> <p>わかりやすいところで資料2区域施策編の素案の35頁を見ていただきたいです。</p> <p>主体でございます太陽光発電に関しては積極的に導入を進めていくというのはあるのですが、一番具体的な見えているところ、わかりやすいところで廃棄物発電というのを具体例として挙げさせていただきます。</p> <p>こちらですと、今、皆様ご存知の通り、新富地区にて広域の廃棄物処理場「上総安房クリーンシステム」が、富津市のところに2027年度稼働開始という予定でございます。その中で、事業者ヒアリング調査にて廃棄物発電が、大きく12MWと予定されております。以上でございます。</p>
三富委員	ありがとうございます。
平野議長	能城委員。
能城委員	<p>意見というより要望でございますが、資料2の62頁に適応策の推進の中で、②として、農林水産業対策というのが記載されておまして、今年の夏、ご承知のように猛暑で、お米の方も品質がちょっと悪いようでございます。一等米比率が低いとか、千葉は私どものところはそうでもなかったのですが、新潟は相当ひどいというお話も聞いております。</p> <p>あとは野菜もなかなか収穫できなくて、今、トマトも一個200円ぐらいするような状況で、消費者の方も大変だと思っております。ここに温暖化の気候変動に対する適応策を推進していくということで書かれておまして、品種改良だとか作物の変更だとか、そういったことが必要になってくるのではないかと考えております。</p> <p>それを農家に対応する場合には、施設改良だとかハウスの変更だとか</p>

能城委員	<p>ですね、そういったもののコストがかかってきます。そこら辺含めて行政と農協の方も連携して対応していきたいと思いますので、ご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>要望でございますよろしく申し上げます。</p>
平野議長	<p>他にありますでしょうか。</p> <p>渡辺委員。</p>
渡辺委員	<p>まず一点教えてほしいのですが、資料2の42頁になります、基本施策の5の3番目ですね、公共施設における電気自動車用充電設備の導入促進ということで、公共施設というように、ある程度具体的に記載してございますが、イメージ的に市が持っている公共施設へ設置するのか、また違うのかそこをまず教えていただければと思います。</p>
事務局 桑田係長	<p>まず、国の補助金の活用や関連事業者との連携などを図りながら、公共施設から導入を検討していきたいと思っております。</p>
渡辺委員	<p>皆さんご承知かと思いますが、市内のコンビニですとか、導入しているところがありますので、市が資産として持つというリスクも多少なりともあると思うので、コンビニエンスストアですとか、そういったところと連携できるのであればそっちの方に注力するのも一つの手かなと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>実際私、電気自動車に乗ってまして、千葉県の大体、湾岸沿いには充実しているのですが、やっぱり山間部が非常に手薄になってまして、皆来ていただけるだとか、住んでいただけるまちを目指すのであればそこら辺の拡充ですね、そこら辺もぜひ検討していただきたいというように思います。</p> <p>もう一点36頁になります。</p> <p>基本方針④移動手段の低炭素化ということで、市内事業者のところでは輸送距離の短縮と記載してございます。直近のニュース報道でも取り上げておられるようですが、2024年問題、トラック業界のところでは、運転手が手薄になってくると、バス業者のところも減便だとか、そういった報道も聞いてございます。</p> <p>それに伴って運転者そのものがなくなるということで、全体的な省力化というか、人に頼らなくてもいいような、人1人のスパンを大きくするような取り組みも必要じゃないのかなというように私は捉えております。そういう意味からしますとドローンの活用ですね、ちょっとした物資は飛ばせるのかなと。山間部のところに飛ばせるのかなというように思っております。基本方針の話じゃないのかもわかりませんがそういったところも入れたらどうかと、調査検討したらどうかと思うのですがその点いかがでしょうか。</p>
事務局 桑田係長	<p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>輸送におけるドローンの活用につきましても、追記の検討をしていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。</p>

渡辺委員	<p>はい、是非よろしく申し上げます。交通渋滞の緩和のみならず、色んなところでコスト削減ですとか、先程も言いましたけども山間部、あとトラックとか通りづらいし、道が狭いという富津市特徴でございますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思ひますし、あとはこれが確立できれば災害時にも非常に役立つと思ひますので、ぜひ検討の方をよろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>以上です。</p>
平野議長	吉住委員。
吉住委員	<p>アンケート調査資料1の5頁の右下の(5)地球温暖化対策と一体として取り組むべき地域課題というところですね、3行目に、富津市の地域課題として、公共交通の利便性という部分がございます。</p> <p>これはご承知のように海岸線にJRがあります、その東の方にはバス路線しかありません。この公共交通というのはバス路線等をもっと充実させようという意味ですか。</p>
平野議長	錦織課長。
事務局 錦織課長	<p>はい、お答えします。</p> <p>基本的に公共交通ということで、今おっしゃった、電車とかバスとかというところを、充実させることというところがございます。</p> <p>ただ今回ここに入れさせてもらったのは、ゼロカーボン施策と地域課題を合わせて、解決できればよいとのことと考えています。以上です。</p>
吉住委員	<p>農家の方、特に農業の方とお話していると、軽トラを使っている方が非常に多いわけです。</p> <p>高齢の方だったのですけれども、もう70歳を過ぎておられるけど、免許証の返納をする気はないのかと、いわゆる後で聞いたらアクセルとブレーキも間違えるようなそういう事故が多発しております。</p> <p>そうしましたら、地下鉄もバスもないようなところでどうして免許証を返納できるのだと。「冗談じゃない。」と返答が返ってきまして、当然軽トラだというのはもう生活の足になっています。</p> <p>こういう現状を考えますと、あまり公共機関を頼っているのではなくて、自分の軽トラを頼るという方が大半じゃないのかなと。こんな感じがちょっとしてございましてね。これは質問ではありません。</p>
平野議長	<p>この辺のことは個人的な見解ではございますけど、こういった取り組みが一緒にできるのであれば、課題も一緒に解決してほしい、という願ひも入っているのかなという気が個人的にはいたします。</p> <p>この案件に関しましては、市民1人1人が、これをやってくださいあれやってください、また行政が、これやってくださいあれやってください。産業界が、あれやってくださいこれやってくださいというよりは、それぞれが皆さん工夫を持って取り組んでもらえるっていうのが一番だ</p>

と思います。

それにつけて国の補助金だとか、また市の方の補助金といったものが、これからもどんどん整備されてくるのだらうと思いますし、そういった工夫を促すようなことを行政がやっていただければいいかなというふうに思います。

その上で、富津市で一番不足しているのは、それぞれが工夫する力だというふうに思っていますので、皆さんが自分たちの暮らしを良くしようという工夫する中で、日常の暮らしが豊かになっていけばいいのかなと思います。

そういった面でいうと、この環境保全課というところで取り組んでいる案件ですけれども、全庁的に絡んでくる案件でありますので、これからの環境保全課の取り組みに期待するところでございます。

これは私の意見でございますけれども、ありがとうございます。

他にございますか。質疑等がないようでございます。

それでは、諮問のありました「富津市地球温暖化対策実行計画（素案）」に対する「答申」の作成に当たり、本日、ご審議いただきました内容を私と事務局で「答申案」として取りまとめ、次回会議において、皆様に、ご審議いただきたいと考えますが、よろしいでしょうか。

「異議無し」の声あり

それでは、ご異議がないようですので、次回の会議は「答申」の審議をさせていただきます。

続きまして、「富津市ゼロカーボンシティに向けたロゴ（案）について」を議題といたします。

事務局に説明を求めます。

事務局  
今村副主査

はい、議長。

それでは、資料3「富津市ゼロカーボンシティに向けたロゴ（案）について」説明いたします。

【資料に沿って説明】

平野議長

以上で、説明が終わりました。

皆様、何か、ご質疑、ご意見はございますか。

三富委員

教えていただきたいのですけれども、それぞれロゴのイメージよくご説明いただき、よくわかりました。

5案とも素晴らしいロゴだと思いますけれども、そもそもロゴ5案につきましては、ちょっと参考に教えていただきたいのですけれども、デザイナーの方が作成したのか、あるいは職員なのか、市民なのかというところを教えていただければと思います。

平野議長

桑田係長

事務局 桑田係長	はい。このロゴのデザインにつきましては、委託業者である基礎地盤コンサルタント株式会社の方にデザインの方を作成していただいております。
三富委員	<p>わかりました、ありがとうございます。</p> <p>私も前職のときに、施設のロゴマークを作成するにあたって、一般市民から募集をかけまして、それぞれやっぱり色んなデザインが上がってきまして、選択するのにすごく苦労したイメージがあります。少しロゴデザイン案が類似しているかなと思いましたので、ちょっと参考までにお伺いしました。ありがとうございます。</p>
平野議長	<p>それではご質疑等もないようでございますので、本日の議題については終了といたします。</p> <p>なお、後でお気づきの点があれば、事務局にお伝えいただければと思います。</p> <p>どうぞ、よろしくお願い致します。</p> <p>「その他」として、何かございますか。</p> <p>何か、事務局からありますか。</p>
事務局 錦織課長	<p>はい、議長。</p> <p>皆様には、ご多忙のところ、大変、恐縮ですが、第5回の環境審議会の開催を予定しております。</p> <p>日時は、約3週間後の10月25日（水）の午後1時30分から、市役所2階の「第3委員会室」で実施したいと考えております。</p> <p>議題につきましては、今回の「諮問」に対する「答申内容の協議」と、令和4年度の本市の環境の調査結果等を取りまとめた「富津市の環境」について、ご報告させていただきたいと考えております。</p> <p>開催通知は、準備が出来しだい、改めて、送付させていただきますので、よろしくお願いいいたします。</p> <p>また、本日、ご説明させていただきました「実行計画素案」及び「ロゴ案」でございますが、この後におきまして、ご意見やご提案、お気づきの点等があれば、事務局まで、ご連絡いただければと思います。</p> <p>なお、提出の期限でございますが、事務手続きの都合上、10月13日の金曜日とさせていただきたいと思っております。また、提出にあつては、メールやファックスなどでいただけると助かります。</p> <p>タイトなスケジュールでのご審議となっており、大変、恐縮でございますが、引き続き、ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。</p> <p>事務局からは、以上でございます。</p>
平野議長	<p>それでは、ないようですので、次回環境審議会は、10月25日、水曜日、午後1時30分から、市役所2階、第3委員会室で行う予定といたします。</p> <p>また、素案等に対するご意見がございましたら、事務局まで、提出くださるようお願いいたします。</p>

平野議長	以上を持ちまして、令和5年度第4回富津市環境審議会を閉会といたします。 皆様、本日はありがとうございました。
------	---